



ORCA PROJECT

紹介状作成プログラム FOR 地域医療連携

MI_CAN インストールマニュアル

平成27年06月01日

公益社団法人 日本医師会

目次

動作環境.....	2
インストール.....	3
ログイン.....	5
環境設定.....	6
ユーザー管理.....	6
ORCA 接続設定.....	8
ネットワーク設定.....	9
自院情報設定.....	10
帳票印刷設定.....	10
ORCA 基本情報一括取得.....	12
バックアップ.....	12
DB リストア.....	13
バージョン情報.....	14
更新チェック.....	15
連携設定.....	15
電子署名設定.....	16
ランチャー設定.....	17
フォルダ構成.....	18
MICAN_DATA のフォルダ構成とその説明.....	18
ログの取得方法.....	19

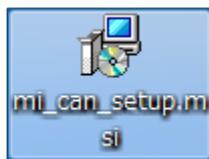
MI_CAN が動作する環境は以下のとおりです。

項目	動作環境	
OS	Windows 7	Windows 8/8.1
	Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate (32bit、64bit 版対応)	Windows 8/8.1 Windows 8/8.1 Pro (32bit、64bit 版対応)
CPU	Intel Core/Pentium/Celeron シリーズおよび互換 CPU 2GHz 以上	
メモリ	4GB 以上の RAM	
ハードディスク	2GB 以上のディスク空き容量	
ディスプレイ	<p>1,280×800 (WXGA) 以上の解像度、TrueColor (32bit)</p> <p>※1,280×800 (WXGA) や 1,280×1,024 (SXGA) の解像度で使用する場合、ディスプレイの設定変更が必要になる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Windows7 の場合：コントロールパネル→ディスプレイ→「画面上の文字を読みやすくします」の設定を調整します。「小(S)-100%」推奨 ● Windows8 の場合：設定→コントロールパネル→デスクトップのカスタマイズ→ディスプレイ→「すべての項目のサイズを変更する」の設定を調整します。 ● Windows8.1 の場合：設定→コントロールパネル→すべてのコントロール パネル項目→ディスプレイ→「すべての項目のサイズを変更する」の設定で「小さくする<->大きくする」を調整します。 	
DB	<p>Firebird-2.5.2.26540_0_Win32 以上</p> <p>Firebird-2.0.7.13318_0_win32 以上 (医見書と共存させる場合)</p> <p>※MI_CAN を使用する場合は、Firebird のインストールが必要です。</p> <p>※Firebird は Firebird 公式サイトから利用環境に応じたインストーラをダウンロードしてください。</p> <p>※Firebird-2.0 を使用する場合は、紹介状、診断書の「画像付き参照作成」を利用することができません。文書のみ参照作成になります。</p>	
その他	<p>Microsoft .Net Framework4 以上</p> <p>※ .Net Framework 4 がご使用のパソコンにインストールされていない場合には事前に https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17851 からダウンロードし、パソコンにセットアップしておいてください。</p>	

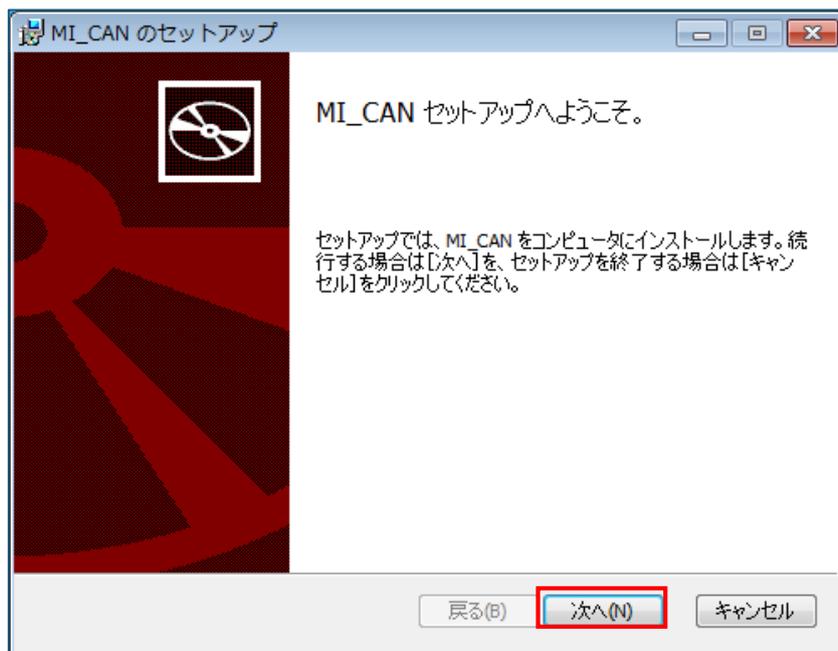
インストール

MI_CAN のインストールを行います。

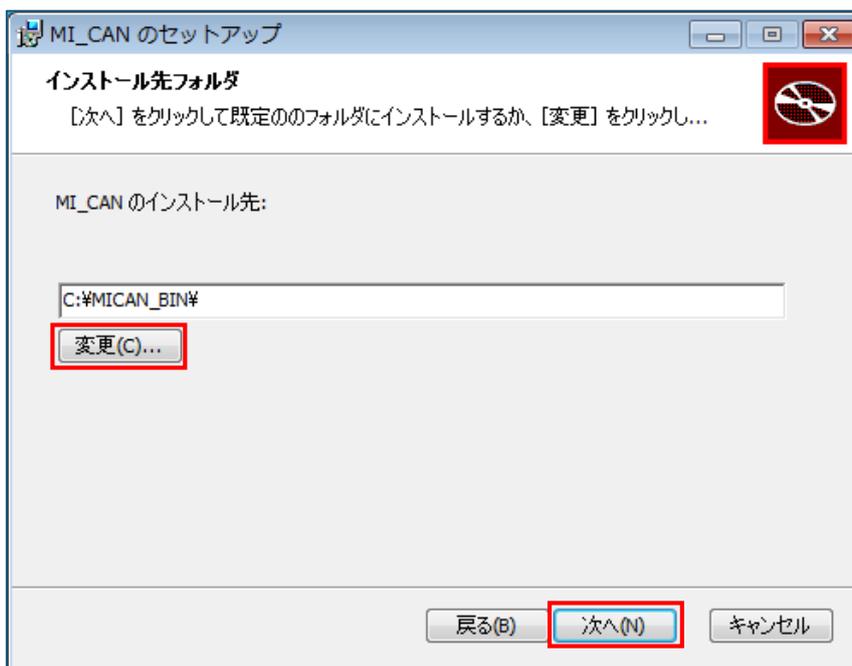
「mi_can_setup.msi」をダブルクリックして実行します。



[MI_CAN セットアップへようこそ] の画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリックしてください。



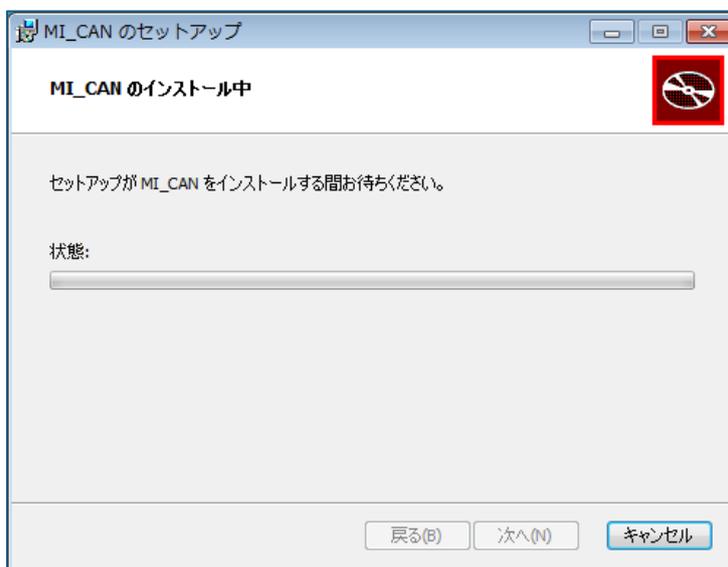
MI_CAN をインストールするフォルダを指定します。初期値では C:\¥MICAN_BIN¥ が指定されていますが、インストール先を変更したい場合は [変更] ボタンをクリックして任意のインストール先を指定します。指定が終了したら [次へ] ボタンをクリックします。



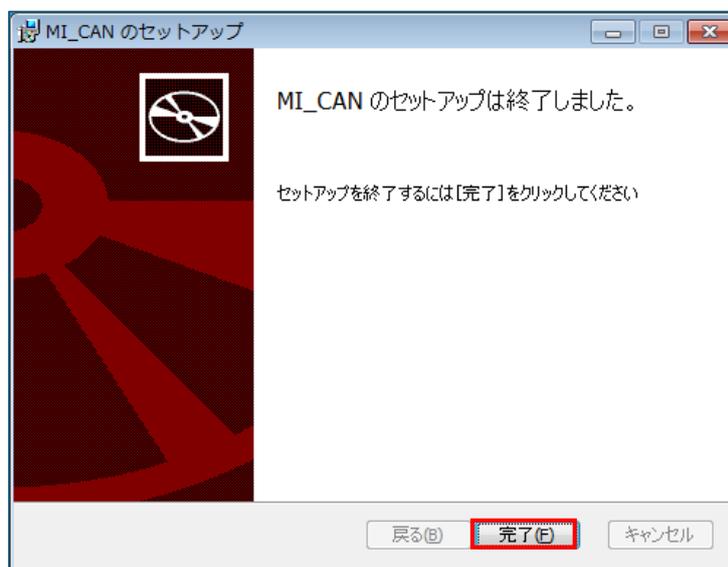
[MI_CAN のインストール準備完了] の画面が表示されますので、[インストール] ボタンをクリックします。



MI_CAN のインストールが始まります。



セットアップ終了のメッセージが表示されたら [完了] ボタンをクリックして終了します。



ログイン

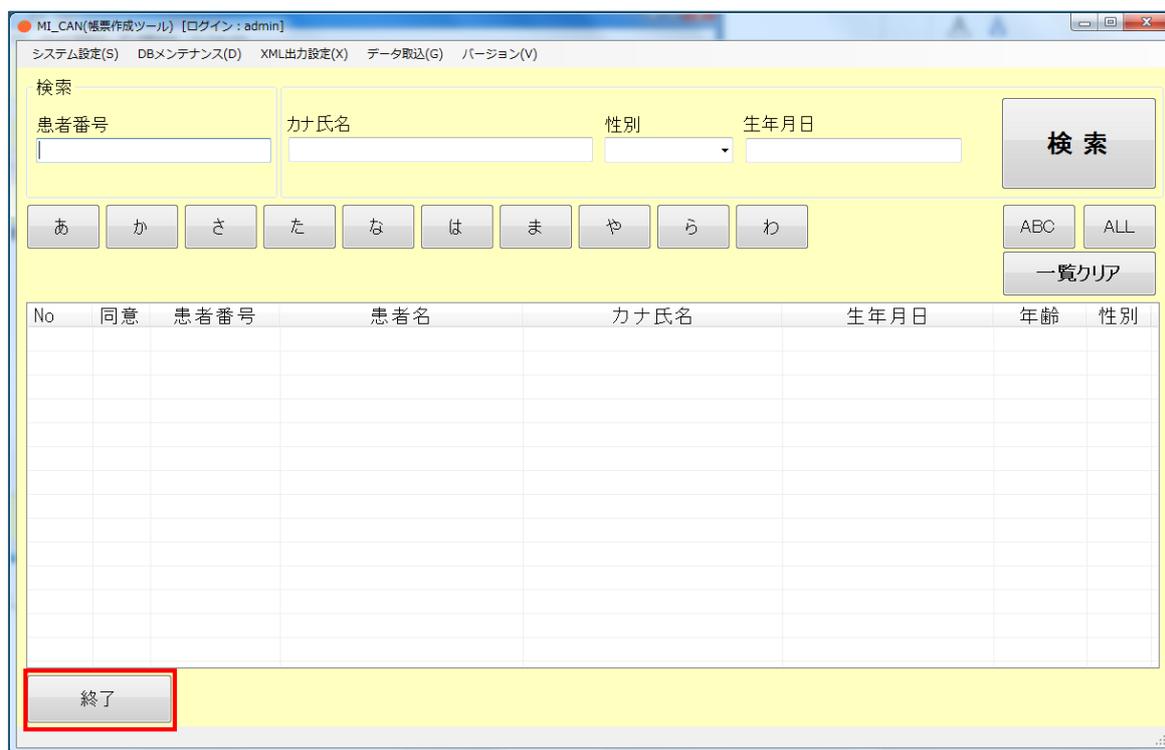
MI_CAN のショートカットアイコンをダブルクリックして起動すると [ログイン] 画面が表示されます。



初めてログインするときは、ログイン ID : 「admin」、パスワード : 「admin」でログインしてください。



MI_CAN の初期画面が表示されます。

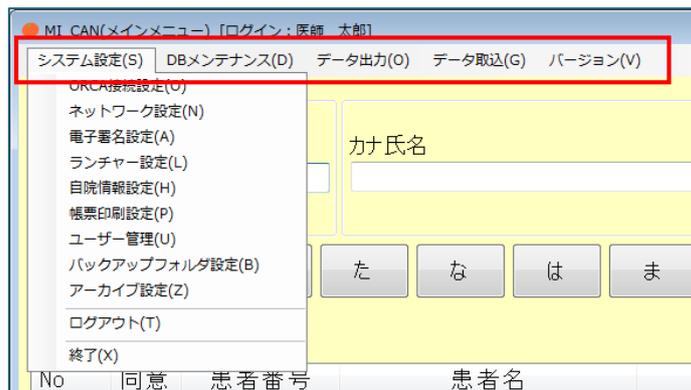


MI_CAN を終了する場合は、[終了] ボタンをクリックします。

環境設定

MI_CAN を利用するための環境設定を行います。

ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面で、各種設定のメニューを選択します。



ユーザー管理

初めてログインした場合は、ユーザー管理で利用者別にログイン時のログイン ID や利用者権限等を設定します。

ユーザーを設定する場合は、[新規] ボタンをクリックして行います。

既に登録済みの内容を変更する場合は [編集] ボタンを、削除する場合は [削除] ボタンをクリックします。



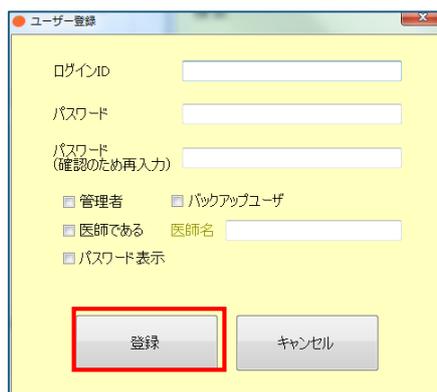
[ユーザー管理] 画面で [新規] ボタンをクリックすると [ユーザー登録] 画面が表示されます。

「ログイン ID」と「パスワード」及び利用権限を入力します。

「医師である」にチェックをすると「医師名」の入力欄が有効になります。「医師名」に入力した氏名が作成した帳票に印字されます。

パスワードは「* (アスタリスク)」で表示されますが、「パスワード表示」にチェックすると入力した内容をそのまま表示して確認することができます。

入力が終了したら [登録] ボタンをクリックします。



ユーザー登録時に「管理者」にチェックしない場合は、次回ログイン後に〔ユーザー管理〕画面が表示されず〔パスワード変更〕画面が表示されます。

パスワードを変更する場合は新しいパスワードを入力後、〔パスワード更新〕ボタンをクリックします。

〔ユーザー管理〕画面の各項目の説明は以下のとおりです。

項目	説明
ログイン ID	MI_CAN にログインするための ID です。
パスワード	MI_CAN にログインするためのパスワードです。
パスワード (確認のため再入力)	入力したパスワードを確認するため再度入力します。
管理者	管理者はユーザーの登録や編集、削除が可能です。 管理者の権限がないユーザーは、パスワードの変更のみが可能となります。
バックアップユーザ	バックアップユーザはバックアップの設定を行うことができます。
医師である	登録するユーザーが医師の場合にチェックします。
医師名	「医師である」にチェックすると入力可能となります。 帳票に印字する医師名を入力します。
パスワード表示	〔ユーザー登録〕画面に入力したパスワードの「* (アスタリスク)」を元の状態に戻します。

※注意

「admin」ユーザーは変更することをお勧めします。また、登録したパスワードは忘れないようにしてください。

【メモ】

No	利用者	ログイン ID	パスワード
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

ORCA 接続設定

日医標準レセプトソフト（以下日レセ）と連携して診療情報を取得する場合に設定します。

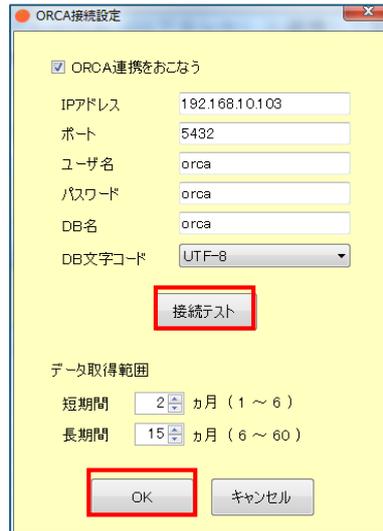
「ORCA 連携をおこなう」のチェックボックスにチェックすると各項目欄が入力可能になります。

日レセの設定に従って「IP アドレス」「ポート」「ユーザー名」「パスワード」及び「DB 名」を入力します。

日レセの DB 文字コードを日レセの設定に合わせて、「UTF-8」又は「EUC-JP」から選択します。

設定が終了したら [接続テスト] ボタンをクリックして日レセとの接続が成功しているかどうかを確認します。

日レセとの接続を確認したら、[OK] ボタンをクリックします。

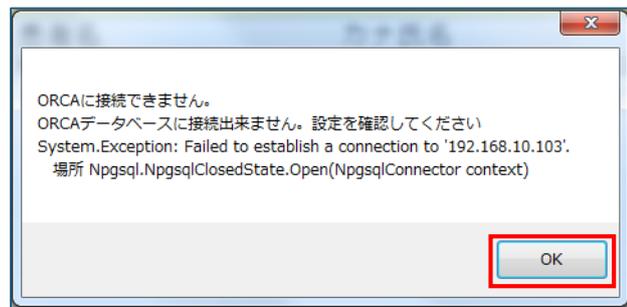


接続テストで日レセとの接続が成功している場合は「接続 OK」のメッセージが、接続できていない場合は接続ができない旨の確認メッセージが表示されます。

日レセとの接続を確認して [OK] ボタンをクリックします。



< 接続 OK >



< 接続 NG >

「接続 OK」のメッセージが出ても日レセからデータを取得できない場合は、日レセサーバの `postgresql.conf` や `pg_hba.conf` の設定をご確認ください。

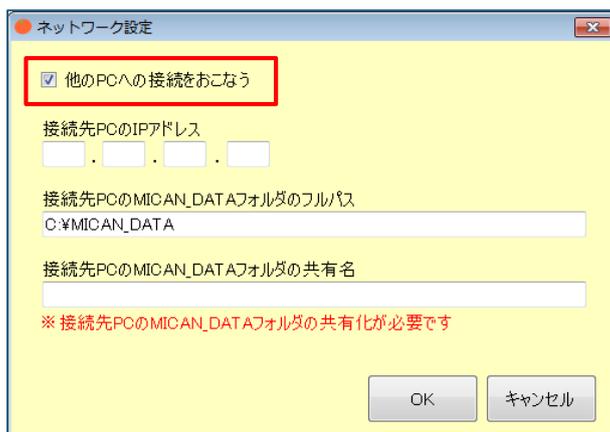
また、患者を指定して [帳票作成] 画面を表示する際に、日レセから取得するデータの取得範囲を設定することができます。



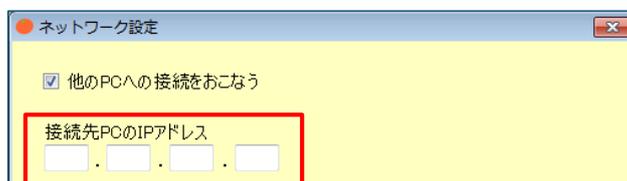
ネットワーク設定

MI_CAN を複数台で利用する場合に設定します。

[ネットワーク設定] 画面で「他の PC への接続をおこなう」のチェックボックスにチェックをします。

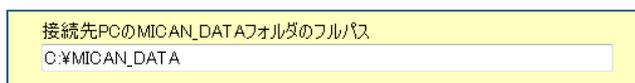


サーバとなる端末の IP アドレスを入力します。サーバとなる端末では設定は必要ありません。

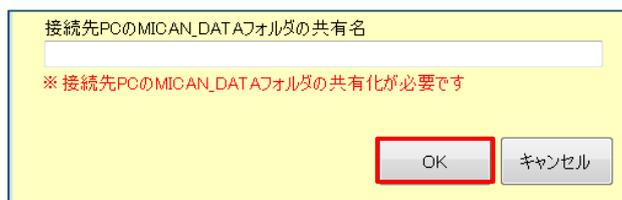


サーバとなる端末にインストールされた MI_CAN の MICAN_DATA フォルダのフルパスを入力します。

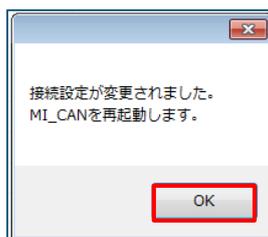
接続先のサーバの MICAN_DATA フォルダが C ドライブの直下にある場合、C:¥MICAN_DATA と設定してください。



サーバとなる端末の MICAN_DATA フォルダの共有名を入力します。サーバ側の MICAN_DATA フォルダは予め共有化しておきます。設定が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



再起動の確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



接続が成功すると MI_CAN が起動します。[ログイン] 画面が表示されますので、再度ログインします。

自院情報設定

自院情報設定では、自院の医療機関情報を入力します。ここで入力された内容が作成した帳票に印字できます。日レセと連携している場合は、[ORCA から取得] ボタンをクリックして日レセに登録されている自院情報を取得することができます。

入力が終了したら [OK] ボタンをクリックします。

自院情報設定

医療機関コード 1234567

医療機関名称 医療法人 オルカクリニック

医療機関住所

郵便番号 113-0021

住所 東京都文京区本駒込2-28-16

建物

TEL 03-3942-6933

FAX 03-3942-6933

ORCAから取得 OK キャンセル

取得した情報は作成した帳票に印字されます。

診療情報提供書

紹介元医療機関等名 テスト診療所 御中

平成 26年4月30日

担当医 内科 小山 太郎 先生御机下

紹介元医療機関の所在地及び名称

〒113-0021

東京都文京区本駒込2-28-16

医療法人 オルカクリニック

電話番号 03-3942-6933

医師氏名 医師 太郎 印

帳票印刷設定

帳票印刷設定では、作成する帳票のタイトルやフォントの種類、サイズ、宛先指定時の敬称及び作成した帳票の保存先を設定することができます。

入力が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

帳票印刷設定

紹介状

タイトル 診療情報提供書

フォント

選択中のフォント MS Gothic

サイズ 12

Aa あ ゃ ア ヲ 亜 宇 変更

医療機関敬称 御中

医師敬称 御机下

保存先フォルダ C:\MICAN_DATA\PDF_syoukai\ 参照

診断書

タイトル 診断書

フォント

選択中のフォント MS Gothic

サイズ 12

Aa あ ゃ ア ヲ 亜 宇 変更

自院情報を上に表示

保存先フォルダ C:\MICAN_DATA\PDF_sindan\ 参照

OK キャンセル

設定した内容は、作成した帳票に反映されます。

診療情報提供書		平成 26年4月30日
紹介先医療機関等名		
テスト診療所 御中		
担当医 内科 小山 太郎 先生御机下		
	紹介元医療機関の所在地及び名称	
	〒 113-0021	
	東京都文京区本駒込 2-2 8-1 6	
	医療法人 オルカクリニック	
	電話番号 03-3942-6933	
	医師氏名 医師 太郎	印

「自院情報を上に表示」のチェックボックスにチェックすると診断書の上部に自院情報が印字されます。

診断書

平成 26年4月29日

患者氏名: 藤吉 一樹 性別 (男)
 年齢: 45歳 生年月日: 45年09月09日 年齢 (44歳) 職業

紹介機関名

上記機関により14日間の連絡加療を要します。 以下 余白

医療機関: 医療法人 オルカクリニック
 〒 113-0021
 東京都文京区本駒込 2-2 8-1 6
 電話番号: 03-3942-6933
 医師氏名: 医師 太郎 印

診断書

平成 26年4月29日

患者氏名: 藤吉 一樹 性別 (男)
 年齢: 45歳 生年月日: 45年09月09日 年齢 (44歳) 職業

医療機関: 医療法人 オルカクリニック
 〒 113-0021
 東京都文京区本駒込 2-2 8-1 6
 電話番号: 03-3942-6933
 医師氏名: 医師 太郎 印

紹介機関名

以下 余白

※医療機関情報の印字位置を変えることができます。

帳票印刷設定の説明は以下のとおりです。

	項目	説明
紹介状、 診断書共通	タイトル	帳票のタイトルを入力します。
	フォント	帳票のフォントの種類と太さ、及びフォントサイズを設定します。 設定は [変更] ボタンをクリックして表示される [フォント] 画面から行います。
	医療機関敬称	宛先の医療機関名の後ろに敬称を印字します。任意の敬称をつけることができます。
	医師敬称	宛先の医師名の後ろに敬称を印字します。任意の敬称をつけることができます。
	保存先フォルダ	帳票の保存先を指定します。初期値ではそれぞれ次の保存先が指定されています。 【紹介状】 C:\¥MICAN_DATA¥PDF_syokai 【診断書】 C:\¥MICAN_DATA¥PDF_sindan
診断書	自院情報を上に表示	診断書に記載する自院情報の位置を帳票の上部に印字する場合にチェックします。

ORCA 基本情報一括取得

日レセに登録されている患者基本情報を、一括で取得することができます。

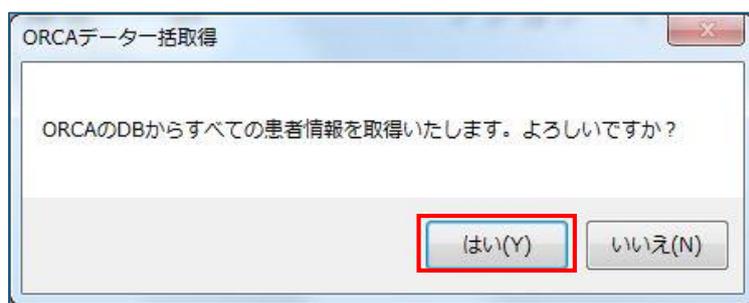
ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《DB メンテナンス》で、〈ORCA 基本情報一括取得〉を選択します。この操作では、診療行為データは取得しませんのでご注意ください。



〈ORCA 基本情報一括取得〉を選択すると、確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると日レセからのデータ取得が開始されます。

データの一括取得の処理は、登録されている内容や容量により時間がかかることがあります。

※参考までに、動作検証環境では3万人分の患者情報を取得するのに30分程度の時間を要します。



バックアップ

万が一の場合に備えて、MI_CANに登録したデータのバックアップ設定を行います。

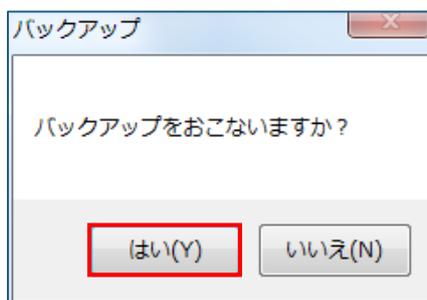
バックアップの設定は、ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《システム設定》で、〈バックアップフォルダ設定〉を選択して設定します。



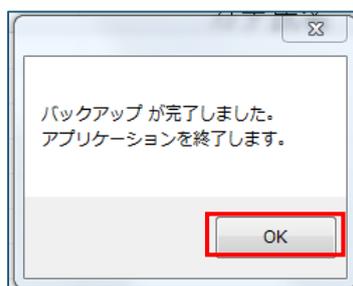
[バックアップフォルダ設定] 画面で [参照] ボタンをクリックし、バックアップデータの保存先を指定して [OK] ボタンをクリックします。



バックアップフォルダを設定すると、MI_CAN を終了する際に確認メッセージが表示されます。
[はい] ボタンをクリックしてバックアップを行います。



処理が完了したら、バックアップ完了のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

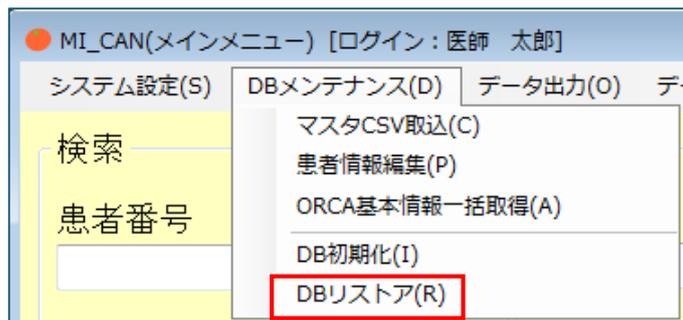


MI_CAN が終了します。

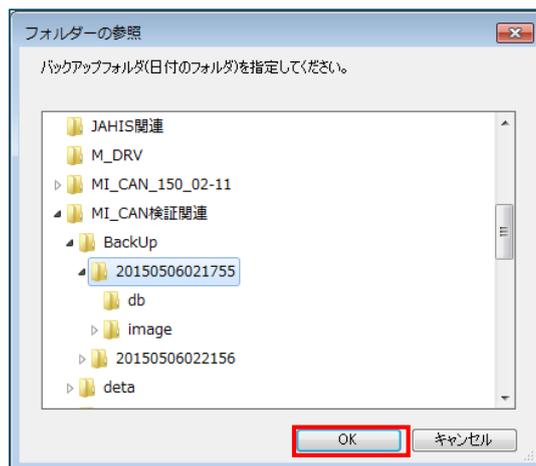
DB リストア

バックアップしたファイルをリストアすることができます。

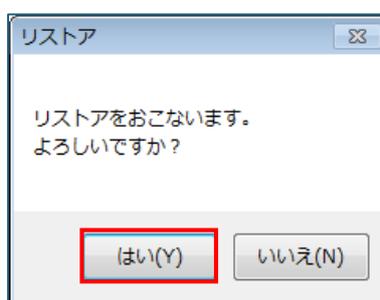
リストアをする場合は、[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の DB メンテナンスから「DB リストア」をクリックします。ネットワーク接続設定を行っている場合は、サーバ以外の MI_CAN は終了しておきます。



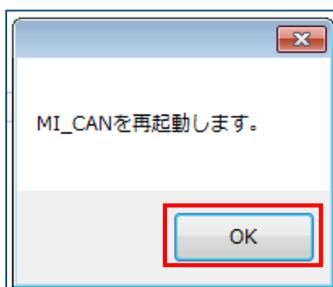
ファイルをバックアップしているフォルダを指定して[OK]ボタンをクリックします。



リストア確認のメッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



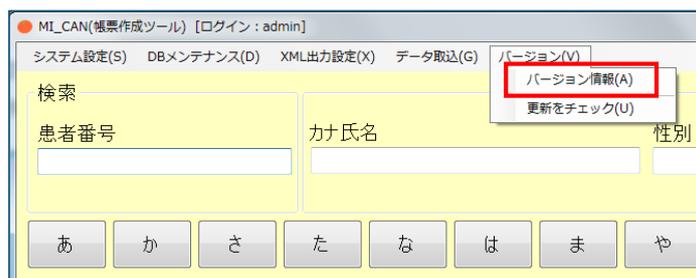
MI_CAN の再起動確認メッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



バージョン情報

MI_CAN のバージョンを確認することができます。

ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《バージョン》から〈バージョン情報〉を選択します。



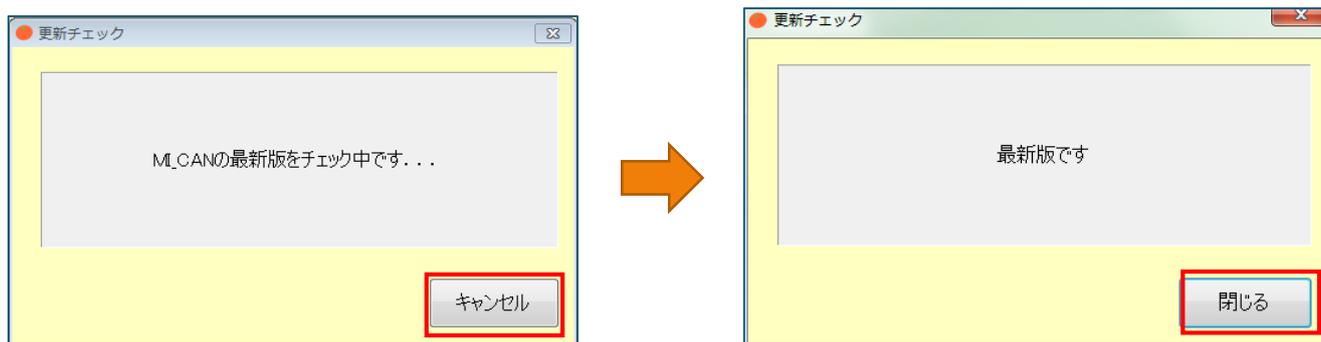
利用している MI_CAN の現在のバージョン情報が表示されます。
確認後に [OK] ボタンをクリックします。



更新チェック

MI_CAN では、いつでも最新のバージョンで利用できるようにオンラインアップデートの機能を用意しています。
ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《バージョン》から〈更新チェック〉を選択します。

オンライン環境にある場合は自動的に更新状況をチェックし、更新が必要な場合はオンラインアップデートが可能になります。

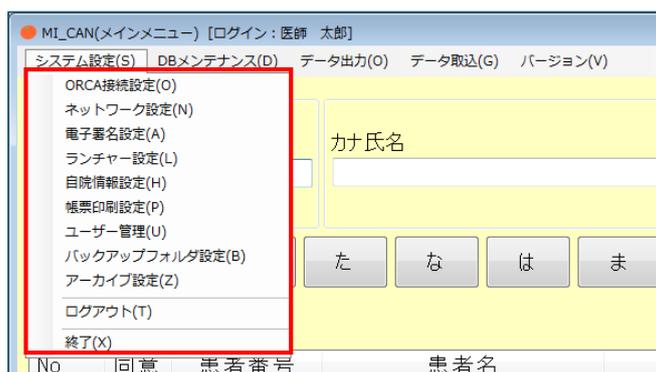


連携設定

MI_CAN は、各種アプリケーションと連携することで、より便利な使い方ができます。

連携したアプリケーションの機能で MI_CAN に登録されているデータを適切に管理し、診療情報の有効活用を行うことが可能となります。

ログイン後に表示される [MI_CAN (メインメニュー)] 画面で、各種設定のメニューを選択します。



電子署名設定

〈電子署名設定〉では、PDFを作成する際に電子署名ソフトを起動するための設定を行います。

設定は「PDF作成時にアプリケーションを呼び出す」にチェックすることで有効になります。

[参照] ボタンをクリックして署名ソフトのインストール先から exe ファイルを指定します。

紹介状作成時パラメータでは紹介状に印字する印影の位置を指定し、診断書作成時パラメータは診断書に印字する印影の位置を指定することができます。

パラメータについては、署名ソフトの操作マニュアルを参照してください。

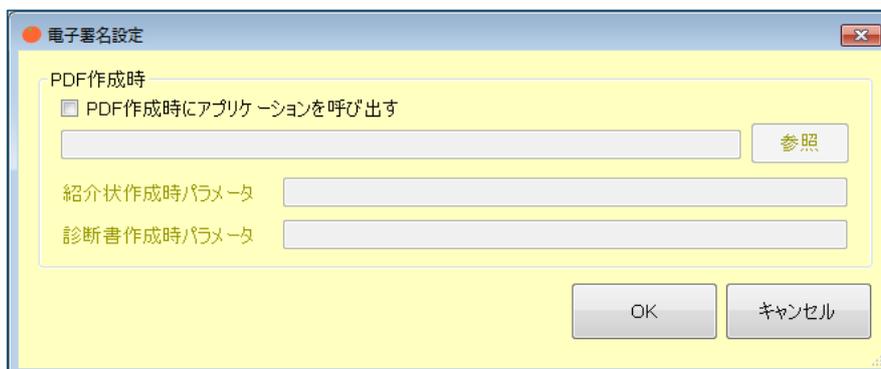
設定が終了したら [OK] ボタンをクリックします。



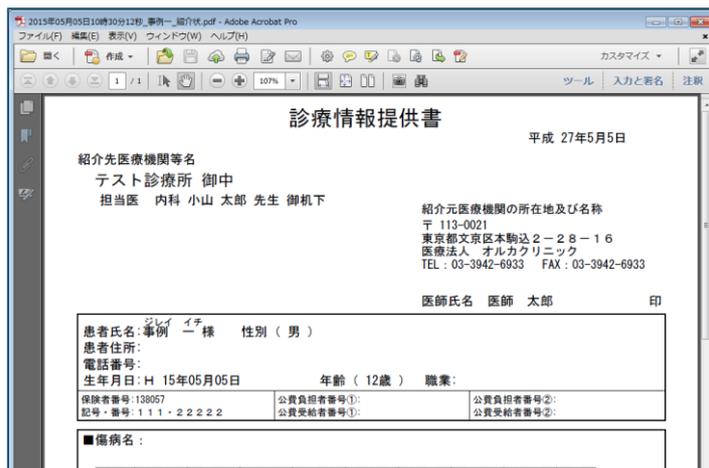
〈電子署名設定〉で連携の設定をしておくと、〔帳票作成〕画面で [PDF 作成] ボタンをクリックした際に署名ソフトが起動します。



署名ソフトを起動しない場合は、「PDF作成時にアプリケーションを呼び出す」のチェックボックスのチェックを外した状態にします。



署名ソフトとの連携設定を行わずに〔帳票作成〕画面で〔PDF 作成〕ボタンをクリックすると、Windows システムで PDF に関連づけられたソフトウェア（Adobe Reader 等）が起動します。



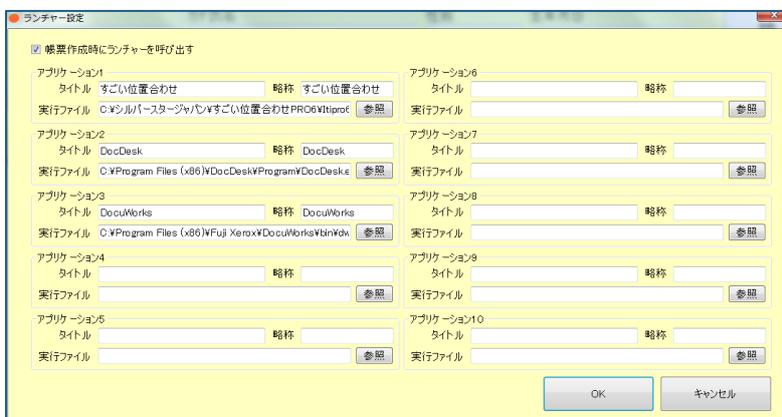
ランチャー設定

〈ランチャー設定〉では、各種アプリケーションソフトを連携し、MI_CAN からソフトを起動することができるようにするための設定を行います。

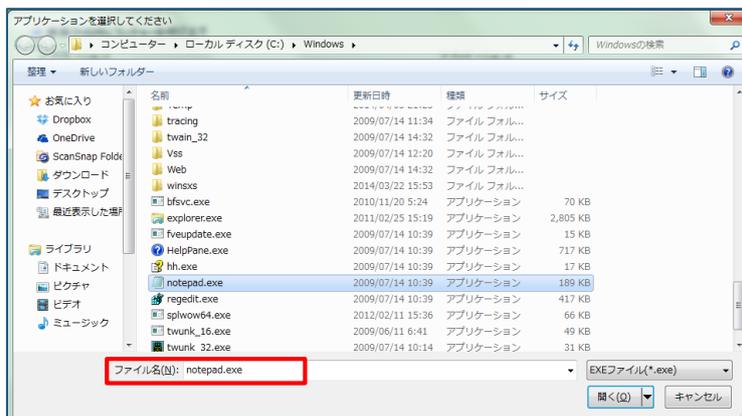
アプリケーションソフトは、「アプリケーション1」から「アプリケーション10」まで10種類の設定が可能です。設定は、「帳票作成時にランチャーを呼び出す」にチェックをすることで有効になります。

各アプリケーションの連携は「タイトル」「略称」「実行ファイル」を入力して設定します。

「略称」に入力した名称が、MI_CAN でソフトを起動する際のボタン名になります。

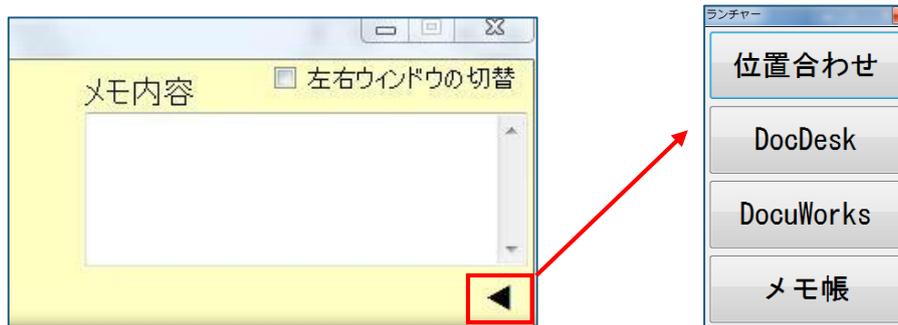


また、「実行ファイル」には連携するソフトのインストール先から exe ファイルを指定します。



全ての入力終了したら [OK] ボタンをクリックします。

帳票作成の画面で帳票作成時に別のアプリケーションを呼び出す場合は、〔患者基本情報〕画面の右上にある「◀」をクリックします。表示された〔ランチャー〕画面のボタンをクリックすると連携されたアプリケーションが起動します。



フォルダ構成

MI_CAN をインストールすると MICAN_DATA というフォルダが生成されます。主にデータベースや作成した帳票の管理を行います。

MICAN_DATA のフォルダ構成とその説明

MICAN_DATA のフォルダ構成とその説明は以下のとおりです。

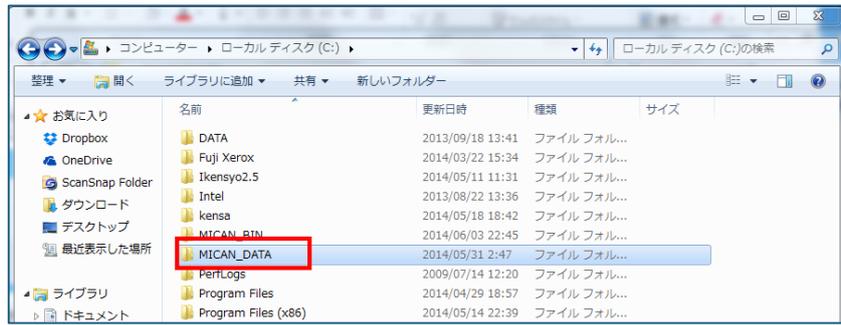
【MICAN_DATA フォルダ】

※インストール時にはありません。MI_CAN の初回起動時に生成されます。

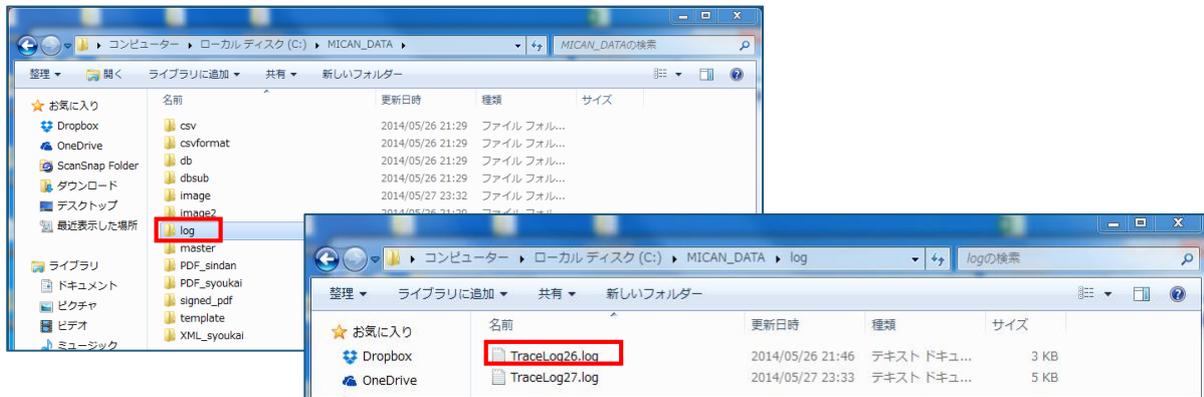
MICAN_DATA	└archive	==>	出力された暗号化ファイルを保存
	├csv	==>	出力された CSV ファイルを保存
	├csvformat	==>	作成した CSV フォーマットを保存
	├db	==>	データベースフォルダ
	├dbsub	==>	データベースサブフォルダ
	├image	==>	添付した画像ファイルを保存
	├image2	==>	シェーマ画像等のサンプルファイルを保存
	├master	==>	取り込んだ各種マスタを保存
	├PDF_sindan	==>	診断書タブで作成した PDF ファイルを保存
	├PDF_syokai	==>	紹介状タブで作成した PDF ファイルを保存
	├signed_pdf	==>	電子署名済み PDF ファイルを保存
	├template	==>	連携ソフトで作成したテンプレートファイルを保存
	├XML_syokai	==>	紹介状 (XML) タブで作成した診療情報提供書ファイルを保存
	└log	==>	操作の履歴やデータ取得件数等を記録

ログの取得方法

MI_CAN のログファイルは、MI_CAN のインストールフォルダと同じ階層にある MICAN_DATA フォルダの log というフォルダの中に作成されます。



MI_CAN のインストール時に、インストール先の設定を変更していない場合は、初期値として C:\MICAN_DATA\log 内に「TraceLogXX.log」として保存されています。



※本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
※本文中および図中では、TM、R などのマークを記載していない場合があります。

日本医師会総合政策研究機構（日医総研）

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16 日本医師会館 6F